

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
<毎週火曜日発行>

自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>



長崎県連特集号

信頼回復に向け 地域に根ざした活動を

地域の声を政策に実現するのは自民党、 経済再生の実感を

4月の補欠選挙では、政治資金の問題から補選に至った経緯や衆議院長崎3区が定数減になることなどを総合的に判断し、候補者擁立を見送ることとなり、党员・党友の皆さまに多大なるご心配をおかけしました。今こそ、われわれ長崎県連は、信頼回復に向けて一致団結し、地域の声・県民の視点に立って全力で政治への信頼回復に取り組んでまいります。本号外では、昨年来の県連の主な活動と地域の声を政策として実現している活動状況を集めます。



党長崎県第1選挙区支部長

下条 博文

活動エリア: 長崎市

令和5年5月に長崎県連が実施した選考手続を経て、自民党長崎県第1選挙区支部長に選任されました。現在、長崎1区は約7年に渡り与党自民党の議席がありません。自主財源が乏しい長崎において、県都である長崎1区に与党の議席を確保していないことの損失は計り知れません。そうした中、長崎県議会議員2期、プログラマー・介護ヘルパーとして培った経験と知見をベースに、長崎市が抱える地域の課題解決に取り組んでいます。自民党派閥の政治資金パーティーをめぐる問題など、まずは信頼を取り戻すため、若手議員として党改革・政治改革を断行し、皆さまのお役に立てるよう、全身全霊を尽くしてまいります。



党長崎県第2選挙区支部長

衆議院議員

加藤 竜祥

活動エリア: 島原市 大村市 諫早市
対馬市 雲仙市 壱岐市
南島原市 西彼杵郡

これまでの政治のあり方を直視し、改めなければ、国民の皆さまからの信頼回復は不可能です。自民党の古い慣習に染まっていない若手議員と共に先頭に立って、政治改革を断行していく覚悟です。半島地域、離島地域といった条件不利地域が多く、人口減少が顕著に進む私たちの郷土が未来に向けて維持、発展していくためには、地方の課題に応じた国からの適切な支援が必要不可欠です。全国に誇る一次産業、豊富な観光資源を生かした観光業といった地域の産業を守り、発展させるとともに、激甚化・頻発化する災害から地域住民の皆さまのいのちと暮らしを守るため、地域の声をしっかりと国へ届け、地方の視点を国の政策に反映させてまいります。



県連会長あいさつ

参議院議員 **古賀 友一郎**

本年1月、派閥の政治資金パーティに係る不祥事により政治不信が高まる中、谷川弥一前会長の後任として再び県連会長に就任いたしました。3月に延期されていた県連パーティは中止し、パーティ券を購入いただいていた方々には返金させていただきました。4月の衆議院長崎3区補選については、補選に至った経緯や当該選挙区が次期総選挙までに再編・消滅してしまうことなどが党本部において総合的に判断された結果、わが党の候補者擁立は見送られました。隠忍自重を余儀なくされたことにご理解賜りますようお願い申し上げます。諸物価の高騰など国民生活が厳しさを増している状況の中、範となるべき国会議員の不祥事によってこうした事態を招いてしまったことは誠に遺憾であるとともに、私自身も国会議員の一人として深くお詫び申し上げます。失われた信用を回復するのは容易ではありませんが、内外の諸課題が山積しわが国も本県も正念場を迎えている中、われわれ自民党は本来の責任を果たさねばなりません。そのためには、わが党が身を律し、国民・県民のための政策や活動の一つ一つ積み上げていくほかなく、党员・党友各位のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



党長崎県第3選挙区支部長

衆議院議員

金子 容三

活動エリア: 佐世保市 五島市 北松浦郡
平戸市 東彼杵郡 松浦市
南松浦郡 西海市

この度の自民党における「政治とカネ」の問題をめぐる、国民の皆さまからの政治への信頼が著しく失われていることに対しお詫び申し上げます。皆さまからの信頼なくして政策の推進はなく、政治の安定もありません。必ず今国会中に、規制の厳格化や罰則強化を伴う制度改正を行うとの強い意志をもって取り組んでまいります。私は民間企業で18年間勤めてきた中で、経営の中核で不祥事対応にも携わってきました。一度失った信頼を取り戻すことは大変に時間がかかるものと理解しております。国会議員となって半年強の若手議員ではありますが、民間企業での経験も踏まえ、皆さまの政治不信を払拭すべく改革に向けた提言をしっかりと行ってまいります。



党長崎県参議院選挙区第3支部長

参議院議員

山本 啓介

活動エリア: 全県

昨年より報道されている収支報告書不記載問題においては、国民の皆さまに極めて大きな政治不信を招いております。自民党所属の国会議員の一人として、信用を失墜する事態について大変申し訳なく思っております。この問題は、国会議員の責任範囲が不明確であったことが本質です。政治とカネの問題については、当然、政治家自身の責任が問われる法整備が必要です。私は、このような問題が二度と繰り返されることがないよう、「政治家自身が説明できない行為について、政治家自身の政治的責任が問われる法整備」を推進し、政治に対する信頼回復に尽力してまいりたいと考えております。これからも自由民主党への変わらぬご協力をお願い申し上げます。

令和5年青年部局・ 女性局合同大会

令和5年10月1日、青年部局・女性局合同大会を4年ぶりに開催。約70名が参集し、活動報告、収支決算、予算、役員人事、活動方針などが審議されました。青年部局、女性局それぞれが組織を強化して活動することにより、党勢拡大、各級選挙に向けた体制整備をより一層進めることを宣言しました。



政務調査会の活動～地域の声を政策に!

(移動政調会を開催 長崎市2023.12.02 県北地区2023.10.07)

政調会では、昨年県北地区、長崎市の2か所で移動政調会を開催し、地域・職域支部や友好団体など多くの方々から、国や県に対する要望などを拝聴し、意見交換を行いました。また、日頃から各種団体や市町からの要望を受け、意見交換会を実施しており、**それらの要望を政調会で議論・整理、積極的な議会活動を展開しながら、県連から県知事に対して要望書を提出し、長崎県令和6年当初予算(裏面)に反映することができました。**今後も政調会を中心に、地域の実情、ご意見を頂き、国、自民党本部、県・市町と連携を図り、県勢発展のために全力で取り組みます。



信頼回復へ 「政治刷新車座対話」

森山裕総務会長は、5月19日、長崎県連を訪れ、県連役員との車座対話を実施しました。役員らからは、政治と金にまつわる地方の厳しい実情や長崎3区補選、新幹線全線フル規格化、離島・半島の振興などに関する意見が述べられ、森山総務会長は、党が政治資金規正法の改正をはじめ、全力で政治への信頼回復に取り組み、政治課題を前に進め政権政党の責任を果たす決意を示しました。



政治刷新と経済再生を目指す 「自民党県連第76回定期大会」

6月2日、長崎市内で自民党県連定期大会を200人を超す党员の出席のもと開催。茂木敏充幹事長が、3年連続で出席し、政治刷新や経済再生などの政策課題について説明しました。大会では、今年の活動方針、予算決算などについて審議決定され、長年功績のあった優秀党员、優秀組織の表彰も行うなど、信頼回復、党勢拡大への決意を新たにしました。

